

(株)三豊園芸

前川茂



～瀬戸内の温暖な気候、美味しいうどんの国・讃岐で鉢花の生産をしています！～

約2000坪のハウスで【木立性セネシオ貴凰】
【チューリップ】【ポインセチア】【アイビーゼラニウム】
【カシワバアジサイ】【ブーゲンビレア】【ハイビスカス】などを栽培しています。



貴凰(きおう)



ポインセチア



ブーゲンビレア

私がMPSを知ったのは、2006年の花葉会のサマーセミナーにて購入した一冊の本(小川先生著)でした。そして翌2007年IFEXを見学に行きMPSのブースを訪ね、すぐに申し込みました。

燃料を湯水のように使い、農薬散布も規制が無く大量に使用して花を栽培している自分の職業に、ずっと疑問を感じていましたので何かホッとするものに出会えた気持ちになりました。

MPSに参加させて頂く事で、今まで自分が何気なくしてきた環境汚染という罪を償い、流通関係者を含め消費者の健康に配慮した生産を心がけ、併せてトレーサビリティを公開する事でより安全な花を提供していきたいと考えています。



貴凰

主な取り組みとして、当園では2007年より蒸気ボイラーを導入し土の消毒をし、その他に、農薬散布はESS静電噴霧機を使用しています。

静電噴霧機は高い付着効果があり、散布ムラがなく、ほぼ完璧に殺虫できますので、散布回数を半分くらいに減らせます。また、一回の使用量も従来の1/2～2/3程度に抑えられるので、結果的に、薬剤使用量は1/3～1/4程度になります。

これは、栽培する側にも負荷低減だと思います。

西日本では、MPSの取り組みが遅く中国・四国地方で2件、四国では当園だけだと聞いています。

市場関係の人達ですら『MPSってなんですか?』という状態なのです。

当園ではPOP等を作成し説明しているのですが、なかなか難しい・・・と感じています。



参加当初の2007年11月にはポインセチアの出荷時期に営業を兼ねて各市場にMPSの説明をした結果、良い単価で販売できたのですが、2008年9月リーマン破綻に始まった大不況によって付加価値よりも低価格が優先され、私の思いはMPSと共に吹き飛ばされた様に感じました。

しかし、この激動時代の最中ではありますが、将来の若い人達の為にも、環境に対する私の想いを、日本中の花を愛する人達に伝えて行きたいと考えています。



2007年より法人化し、現在は役員4名・社員2名(男性)・パートさん5名(女性)で作業をしています。法人化した目的の一つに、若い男性を雇用する事により、将来的に経営の拡大と安定に繋がっていかないと考えたからです。

MPSに参加させていただき、環境に優しい農業を目指しながら、正直な本音はMPSと言う付加価値をつけて利益が生まれる価格で販売したいと思っています。